

発 言 通 告 書

発言者氏名	藤野英明
発言の会議	令和4年 2月28日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

- 1 不妊治療への保険適用拡大によって、むしろ自己負担が激増する方々や本人が望む治療を断念せざるを得ない方々を救済するために、本市独自の助成制度を新設する必要性について

- 2 コロナ禍での生活困窮相談のために日曜・連休・年末年始に実施してきた市役所開庁を 2022 年度も引き続き実施する必要性について

- 3 本市の自殺対策の弱みである子ども・若者・女性への支援を強化するために、SNS等相談事業を行う民間団体とさらなる連携をする必要性について

- 4 ヤングケアラー支援のさらなる取組の必要性について
 - (1) ヤングケアラー認知度向上の集中取組期間の初年度に当たる 2022 年度に、本市はどのような取組を行うのか。
 - (2) ヤングケアラーの担当課を変更すべきではないか。

(3) ヤングケアラーを把握した際に、本市に御連絡いただくよう周知を徹底すべきではないか。

ア 医療・福祉関係者への周知徹底の必要性について

イ 民生委員・児童委員、町内会・自治会、子ども食堂など地域の大人への周知徹底の必要性について

(4) ヤングケアラー支援条例の策定に向けて検討を始めるべきではないか。